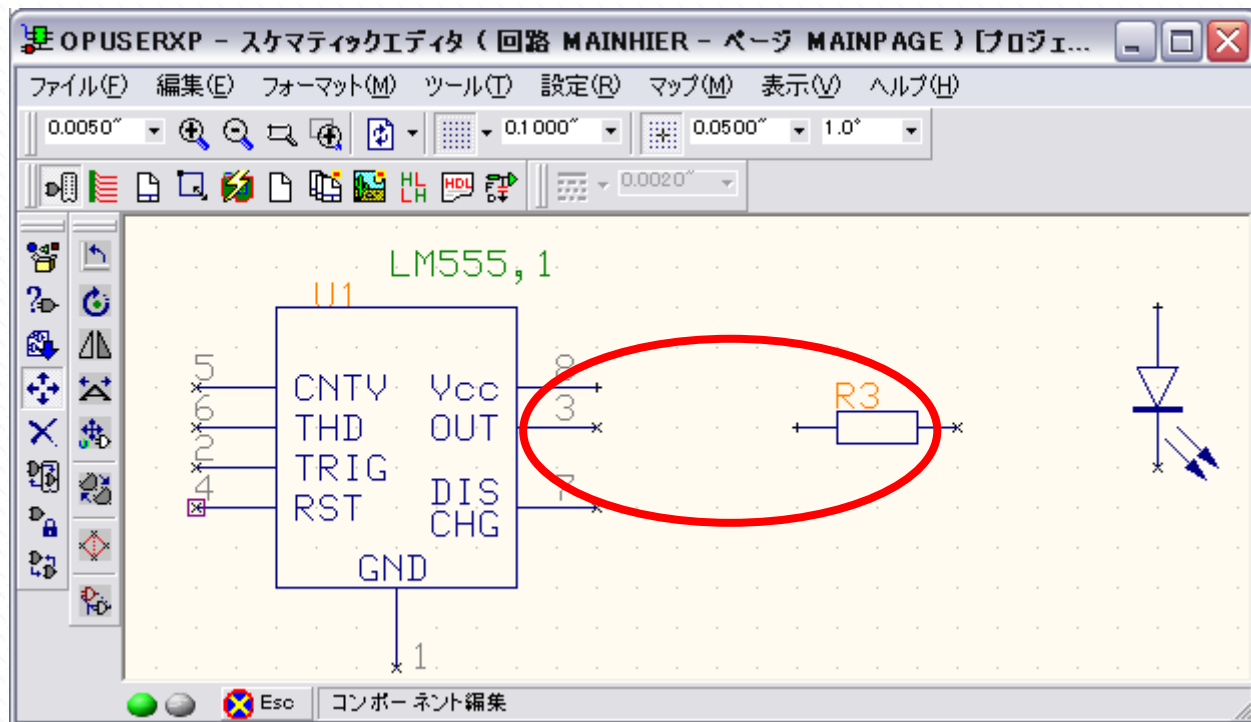


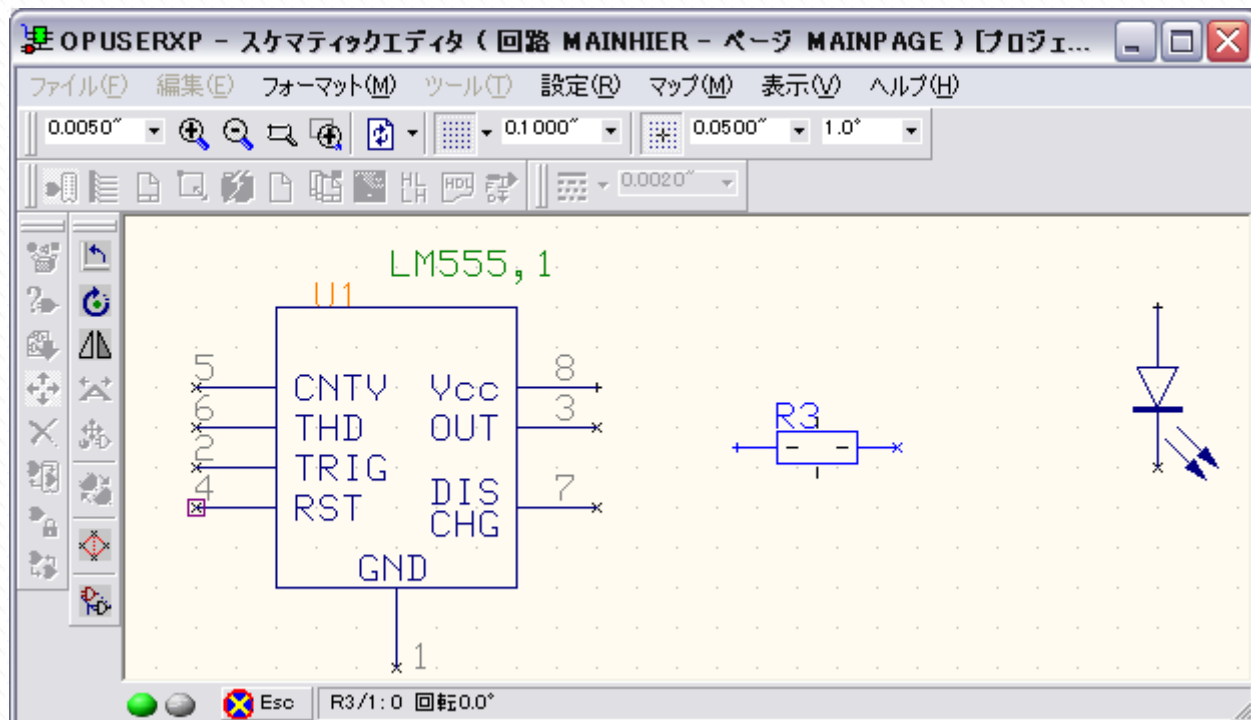
1. スケマティック：オーバーラップ接続

“オーバーラップ接続”を使用すると部品の配置を行いながら配線を作成することができます。この機能は既に“ノード”が作成されている部品ピンでは使用できません。

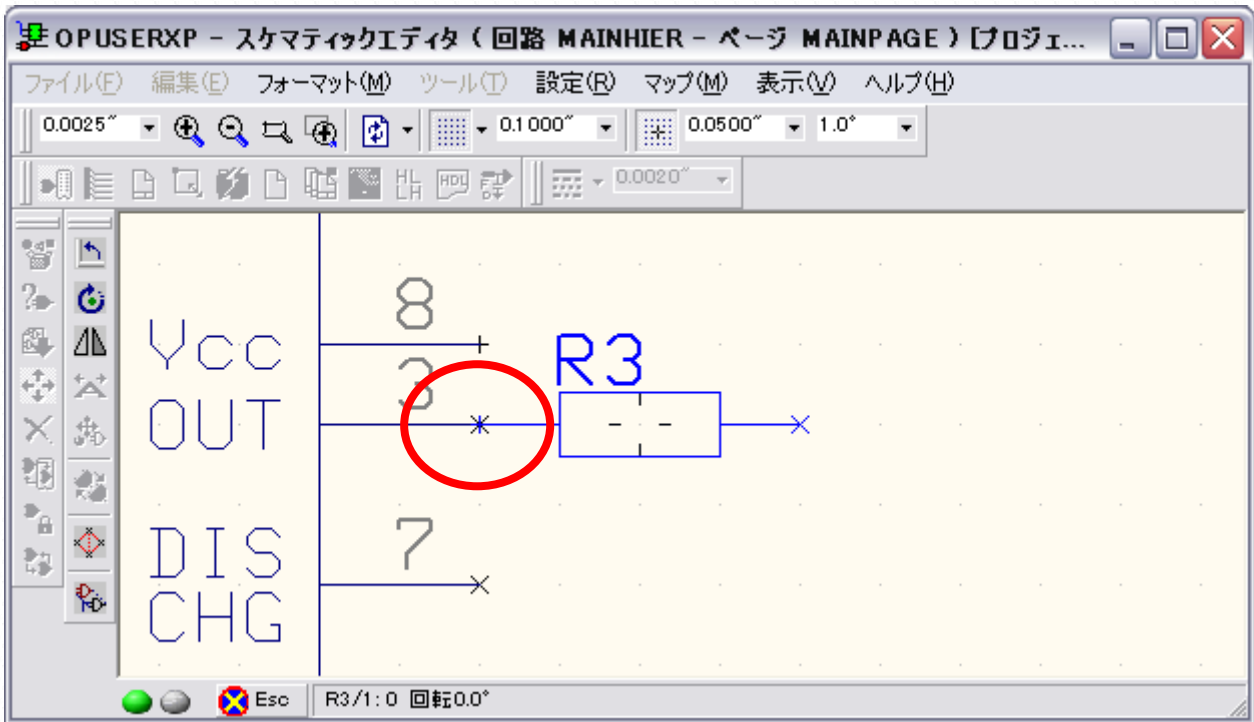
オーバーラップ接続を使用して下図の印の箇所へと配線を作成します。



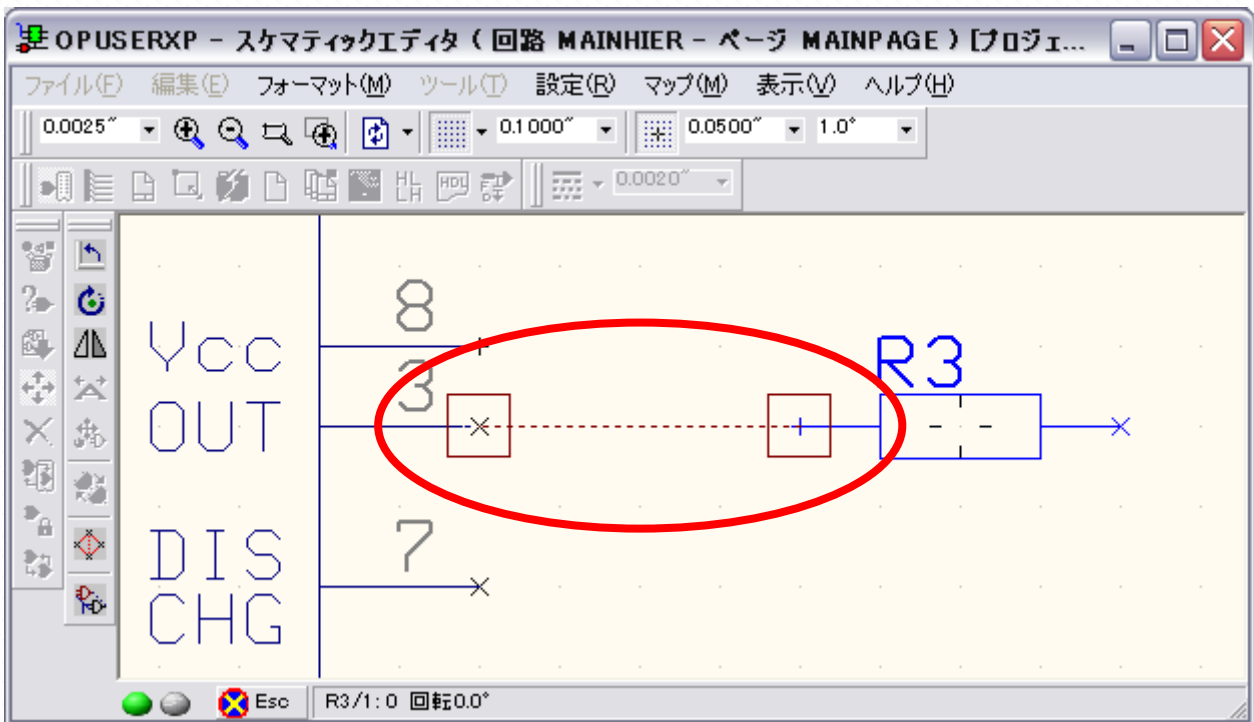
部品移動機能で部品を捕まえ（ライブラリから部品を引き出した状態でも構いません）



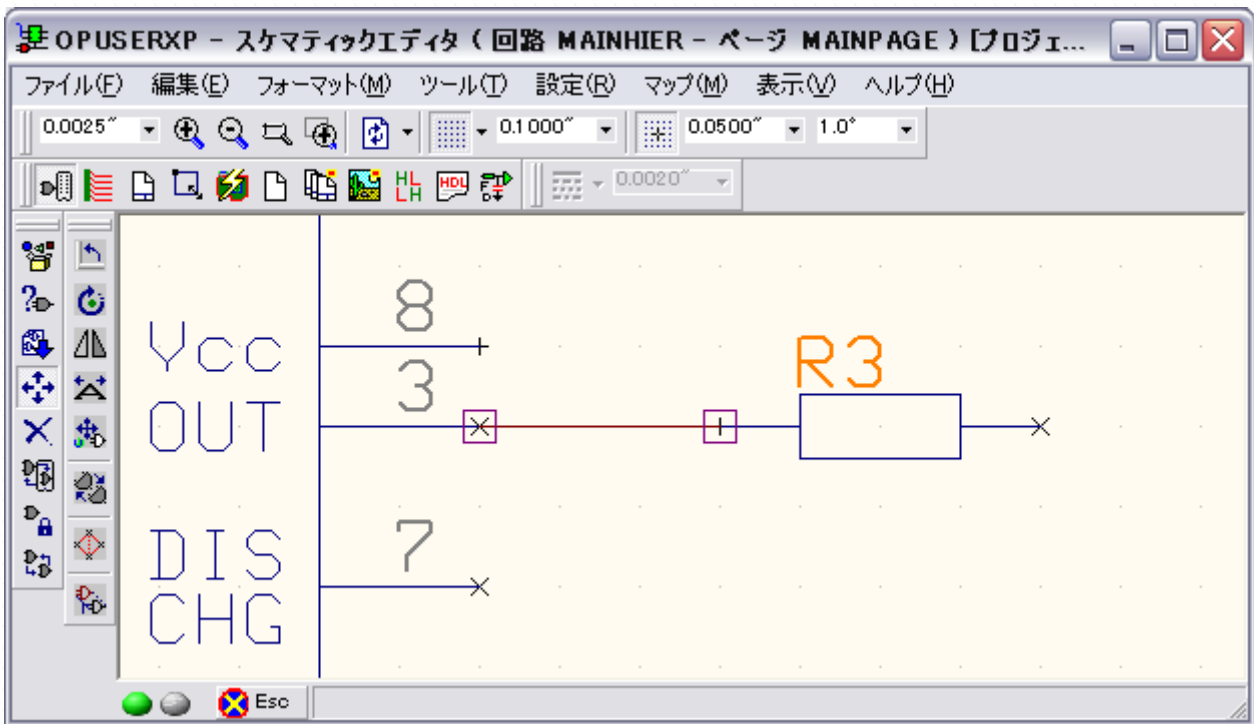
接続されるべき部品のピンとピンが重なる箇所で、左クリックします



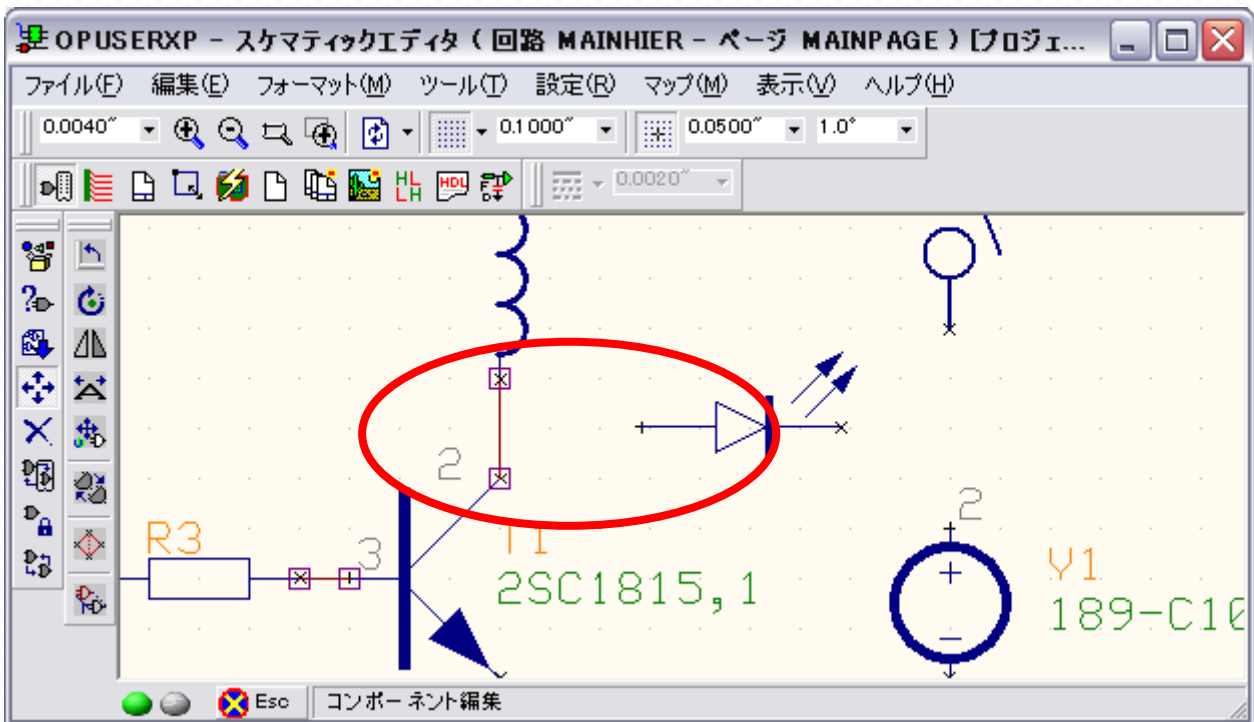
クリック後、カーソルを動かすと接続情報が作成された事を示す“ラッツネスト”が表示されます。



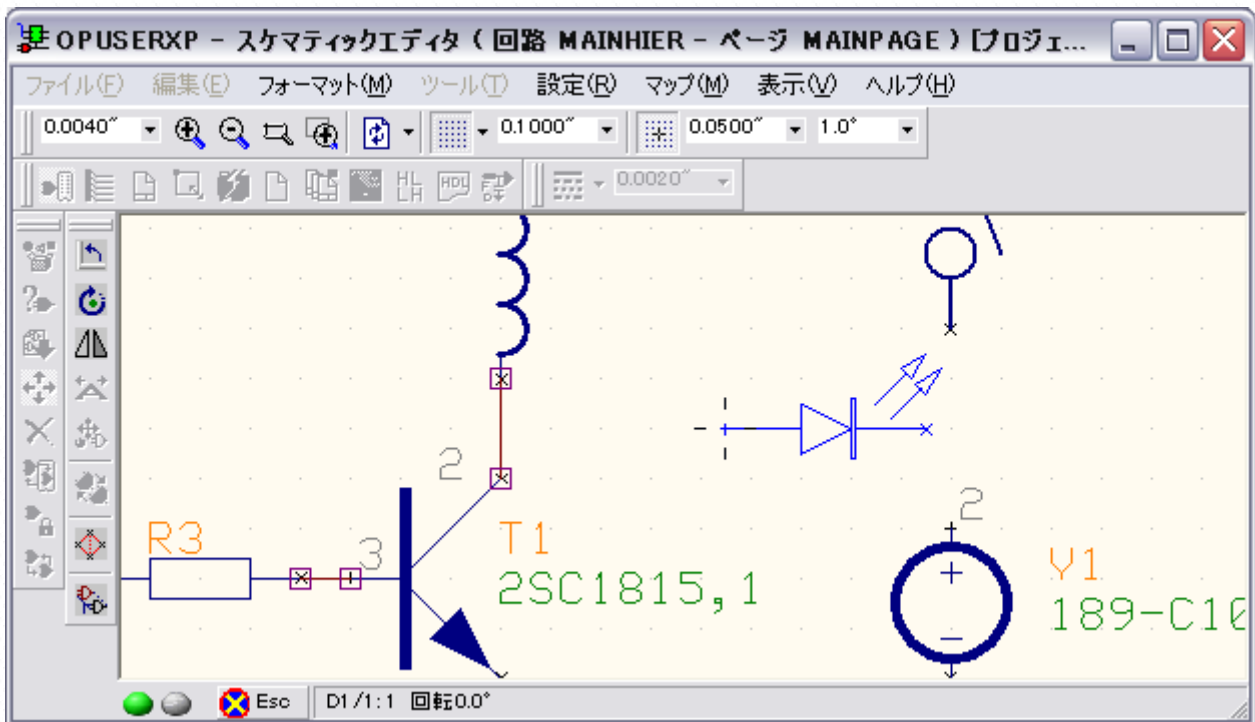
部品の配置場所を決めて左クリック、部品が配置されるとワイヤが固定されます。



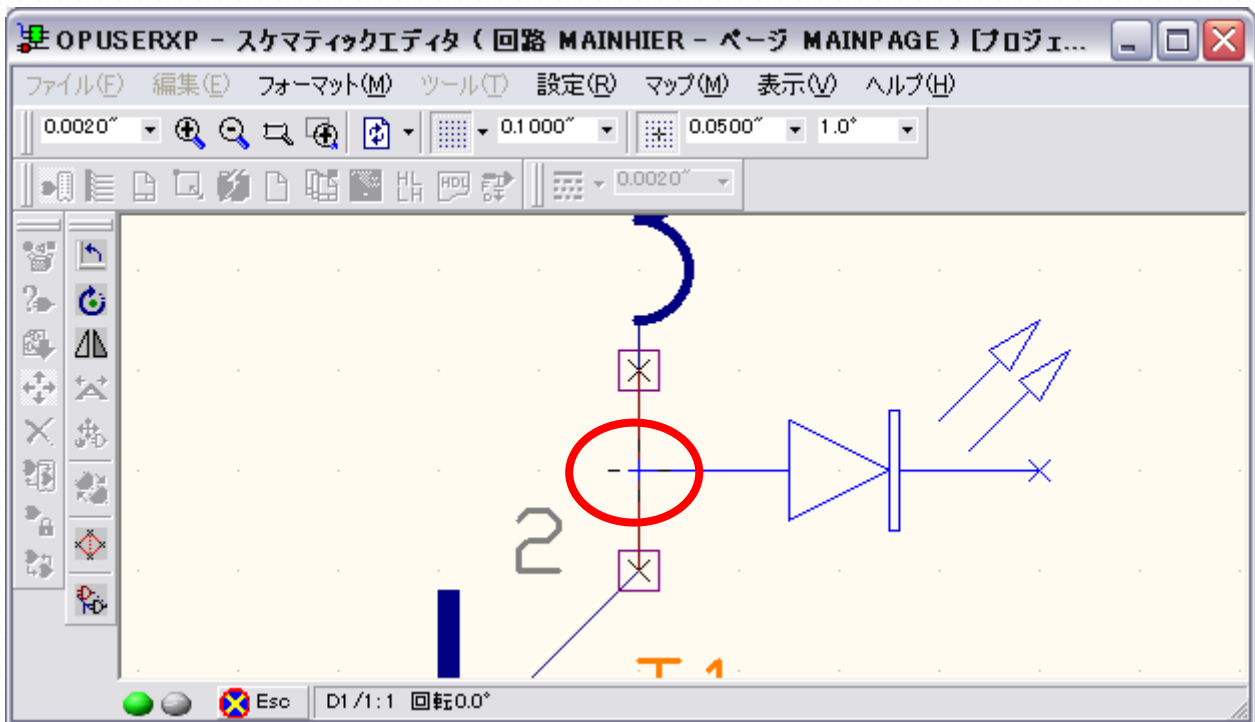
同様の手順で T 字接続も可能です。



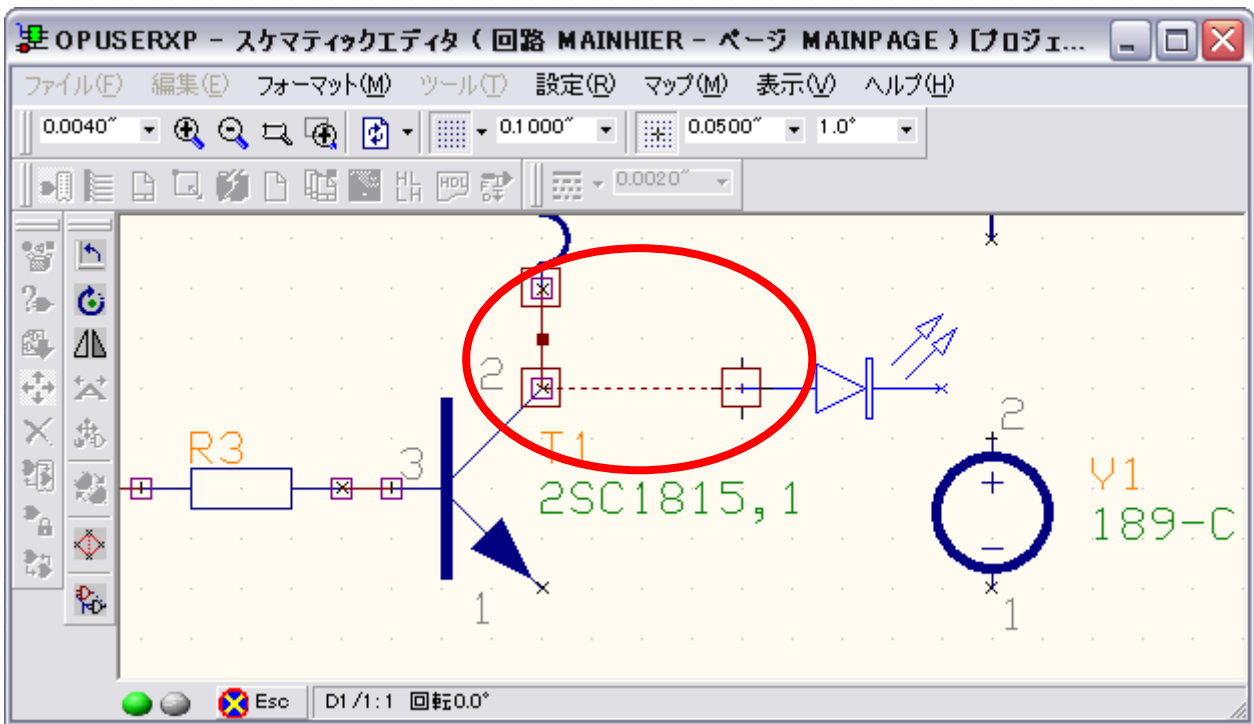
同じく部品部品移動機能でつかまえ、



部品ピンとワイヤが重なる場所で左クリックします。



少しカーソルを動かすと接続情報を示す、ラツツネストが表示されます。



部品の方向を変更して配置を完了するとワイヤが固定されます。

